

1. オーバーエイジ制について（本年度は女子のみの適用）

経験の浅い選手（特に1年生）に実戦経験を積ませる機会を確保することを目的として、ジュニア大会を開催しています。また、部員不足により単独での出場が困難なチームや、合同チームとして参加するものの合同練習の機会が十分に確保できないチームに配慮し、オーバーエイジ制を導入します。適用基準は下表のとおりとし、合同チームについても同様の取扱いとします。

2. 適用基準

コート内		
1年生部員（人）	オーバーエイジ枠の 2・3年生部員（人）	備考
0	×	出場見合わせ
1	6	オンザコート以外のベンチ3人のオーバーエイジ枠
2	5	同上
3	4	同上
4	3	同上
5	2	同上
6	1	同上
7人以上	0	同上

3. 注意事項

- ① 出場全チームにベンチ要員3人のオーバーエイジ枠を与え、オンザコートに自チーム選手に欠員が出たときのみ出場を認める。ただし、枠を使い切る必要はなく、出場は怪我や体調不良で1年生部員がプレー不可になった場合に限る。また、オーバーエイジ選手は試合ごとで変更してもよい。（登録の必要はない）

（許可例）

- ・当日1年生が体調不良でプレーできず、コートプレーヤーが1名不足となったので2年生を出場させた。
- ・試合中の接触により1年生が一時ベンチに下がった。その間のみ2年生を出場させた。
- ・1試合目と2試合目でオーバーエイジ選手を変えた。

- ② 戦略上1年生を出場させないのは禁止とする。

（禁止例）

- ・1年生全員(7名以上)がフィールドプレーヤーなのでGKはオーバーエイジ選手にした。
- ・特定の1年生がOF(DF)のみの出場とした。
- ・7人攻撃を実施するために、1年生GKと2年生フィールドプレーヤーを交代させた。